

スライドショー作成フリーソフト「xyslide」の使い方

1 . xyslide のダウンロードと解凍

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/art/se367551.html>

上記のサイトよりダウンロードし、lzh 形式対応の解凍ソフトで解凍する。

2 . 画像と音楽のコピー

(1)画像の準備

解凍した xyslide の img フォルダの内容をすべて削除する。

img フォルダにスライドショーにする画像をコピーする。

(2)音楽の準備

解凍した xyslide の bgm フォルダの内容をすべて削除する。

bgm フォルダにスライドショーに使うサウンド(音楽)をコピーする。

3 . 「startup.txt」の編集

「startup.txt」をメモ帳で開き、1 行目の 11 文字でスライドショーの各項目を設定する。
各項目の内容、及び切り替え効果は「startup.txt」の 2 行目以降に記載されている。

12 文字目に「B」を加えると、bgm が一巡したところで終了する。(Ver.18 以降)

4 . 画像表示順リストの作成

「xyslideTXT.exe」を起動する。

字幕文字の入力画面が表示されたら、「終了」ボタンをクリックして終了する。

img フォルダに画像を表示する順番のリスト「xyslide.txt」が作成される。

1 . img フォルダに「xyslide.txt」があるときは、「このまま使う」か「削除して作り直す」ボタンが表示されるので、状況に合わせてどちらかを選択する。

2 .img フォルダに「xyslide.txt」がないときは、「xyslideW.exe」の起動でも作られる。

5 . 字幕の付加などの個別設定

「xyslideTXT.exe」を起動する。

設定する画像を表示させる。(前画像、ジャンプ、次画像ボタン)

各項目の設定、字幕文字の入力後、「txt 書き込み」ボタンをクリックする。

同様に他の画像も設定する。

上記の設定をすると img フォルダ内に画像ファイル名と同じ名前のテキストファイルが生成され、字幕などの設定内容が保存される。

6 . スライドショーの表示

「xyslideW.exe」を起動する。

途中終了は、スライドショー内をクリック、メニューから「終了」をクリックする。

7. 画面表示メニュー

スライドショー起動中に、画面内をクリック（または「Esc」キー押下）で表示される。実行中のスライドショーに一時的に適用され、終了すると解除される。

設定を恒常的に実行させるときは、「startup.txt」ファイルで設定する。

メニューの内容

- ・ この表を閉じる 画面表示メニューを閉じる。
- ・ 前画面 一つ前の画面を表示する。
- ・ ジャンプ ダイアログでジャンプ先を指定、その画像にジャンプする。
- ・ 次画面 次の画像を表示する。
- ・ 撮影日表示 クリックで「撮影日」(画面左上)を表示・非表示にする
- ・ 表示時間 2 表示時間を 2 秒間にする。
- ・ 表示時間 5 表示時間を 5 秒間にする。
- ・ 表示時間 7 表示時間を 7 秒間にする。
- ・ 表示時間 10 表示時間を 10 秒間にする。

表示時間は 4 項目のうち 3 項目が表示され、適用中の時間は表示されない。

- ・ 音量調節 クリックすると「ボリュームコントロール」が開く。
- ・ 名前順再生 クリックすると画像のファイル名順に再生する。
- ・ 撮影順再生 クリックすると撮影日時順に再生する。
- ・ BGM 次へ 複数の BGM を切り替える
- ・ BGM off (on) クリックして BGM の ON と OFF を切り替える
- ・ 音声 off (on) クリックして音声の ON と OFF を切り替える
- ・ 一回再生(エンドレス再生) クリックして再生回数を指定する
- ・ 字幕設定 クリックするとダイアログで字幕の設定が出来る。
 - 字幕の大きさ： 「小」 「中」 「大」 「無」
 - 字幕の速度： 「低」 「中」 「高」
 - 字幕の色： 「自動」 「白」 「黒」 「赤」 「青」 「緑」
- ・ 原寸 画像を原寸大で表示する、右クリックすると元に戻る。
- ・ 終了 スライドショーを終了する。

8. 自動起動 (オートラン) CD の作成

bgm、img フォルダを含むすべてのファイル (標準では、2つのフォルダと 12 のファイル) を CD に焼くと、CD ドライブに挿入すると自動起動するオートラン CD になる。

9. 動画 (AVI 形式) の作成

「xyslideAVI.exe」を起動する。

「サイズ設定」で画面サイズを指定して、「開始」ボタンをクリックする。

「ビデオの圧縮」で圧縮プログラム (Microsoft MPEG-4...) を指定して、「OK」ボタ

ンをクリックする。

変換中に終了するには、画像上をクリックし、メニューから「終了」を選ぶ。

完成した動画は、「xyslideAVI.exe」と同じフォルダに、ファイル名「xyslideAVI.avi」として保存されるので、適宜ファイル名を変更する。

1. 変換時には音楽が流れるが、完成した動画に音楽は付かない。
2. タイトルや音楽を付加するには、ムービーメーカーなどを使って編集する。

10. 画像ファイル名の変更

(1) ファイル名を個別に変更する

名前を変更したいファイルを選択する。

メニューから「ファイル 名前の変更」、右クリックのショートカットメニューから「名前の変更」、または F2 キーを押下、などで編集状態にし、新しい名前を入力し Enter キーを押す。

(2) 複数のファイルを任意の順のファイル名に変更する

ファイルの表示を「縮小版」に変更する。（「表示 縮小版」など）

画像をドラッグして、順番を並べ替える。

最後に表示されている画像を選択する。

Shift キーを押したまま、最初の画像を選択する。（その間のすべてが選択される。）

メニューから「ファイル 名前の変更」などで「名前の変更」をクリックする。

ファイル名を入力し、その後に半角で「(11)」(必ず、カッコの前に半角スペース)のように解し番号を入力する。

Enter キーを押すと、選択したファイルの名前が連番付に変更される。

1. 画像の選択は、必ず最後の画像を選び、それから最初の画像を選択する。
2. xyslide 再生順設定の「ファイル名順(n)」に対応するよう、開始番号は、画像枚数が 10~99 枚のときは、2桁(11 など)、100 枚以上のときは 3桁(111 など)とする。「01」など「0」での桁あわせでは、ファイル名に「0」が反映されない所以要注意。

(3) Office2003 付属の「Microsoft Office Picture Manager」で「名前の変更」をする

以 上

xyslide のフォルダとファイル

